

高等部3年 秋田蒞刈り

高等部3年生は、音楽科で秋田民謡、生活単元学習で秋田名物について学習しています。秋田音頭や秋田節で歌われている秋田蒞について実際に見学し、生産者の方々から話を聞いてみよう！ということで、秋田市仁井田に校外学習に出かけてきました。

秋田蒞の生産者である佐藤政男さんから、秋田蒞の育て方や歴史などのお話を伺いました。

「秋田の伝統野菜である秋田蒞をなくしたくない」佐藤さんの熱い言葉のメモを取りながら、「秋田蒞をもっと広めたい」とつぶやく生徒も。



ふき粉会の佐藤育子さんから、蒞の葉を使った加工品についてお話を伺いました。

「捨てられていた蒞の葉をなんとか生かしたくて、粉にしてお茶や飴、クッキー、クレヨンに加工して販売しています」とのお話を生徒たちは熱心に聞いていました。



実際に一人ずつ秋田蒞を刈らせていただきました。

「秋田の国では雨が降っても唐傘などいらぬ」と歌われた秋田蒞の大きさや重さ、香りを実感することができました。秋田おばこになりきって、記念写真！

